

2022年3月3日

IOK～INSPIRATION OF KYOTO～ インテリア、建築・内装材見本市開催について



京都中央信用金庫(理事長 白波瀬 誠)では当金庫主催事業「IOK～INSPIRATION OF KYOTO～」のインテリア、建築・内装材見本市を開催致します。

IOKは歴史・文化に培われた伝統的な技術・意匠に注目し、現代のライフスタイルにあったデザインインテリア商品を開発・展開する温故知新のプロジェクトです。

本事業は2019年度から取組んでおり、本見本市ではこれまでに開発された様々なデザインインテリア商品を展示いたします。

記

1. 開催概要（インテリア、建築・内装材見本市）

開催日時	2022年3月8日(火)～13日(日) 9:00～17:00（最終入館は16:30） ※最終日は16:00まで（最終入館は15:30）
開催場所	京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1 京都市勧業館みやこめっせ地下1階 京都伝統産業ミュージアム MOCAD ギャラリー
主 催	京都中央信用金庫
共 催	京都市、フランス・パリ市、アトリエ・ド・パリ、 独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ） 京都貿易情報センター

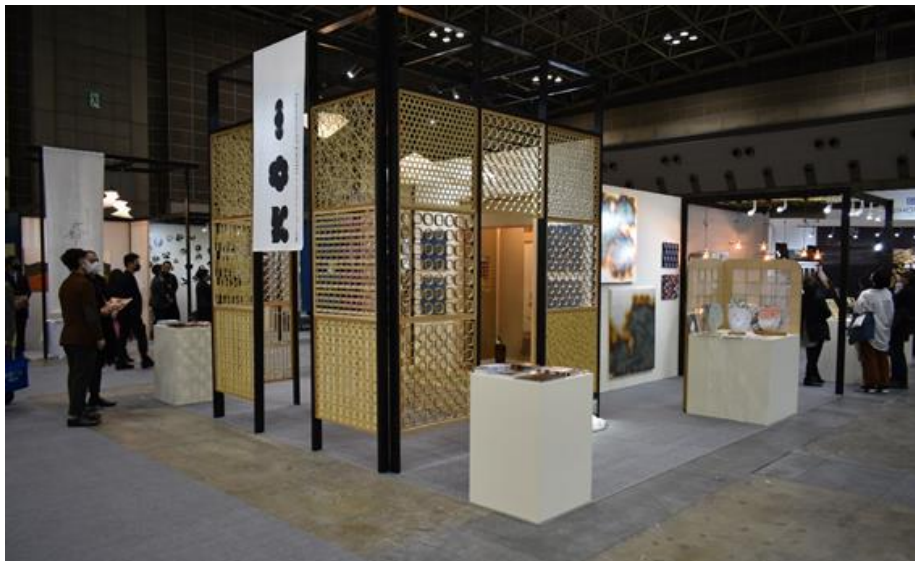
2. 「IOK」WEB サイト

ホームページ：<https://i-o-k.jp/>

添付資料

- ・ 見本市開催概要
- ・ IOK カタログ

写真は 2022 年 2 月 15 日(火)～18 日(金)に東京ビッグサイトで開催された「第 50 回国際ホテル・レストランショー」出展時の写真です。



以上

Inspiration of KYOTO

 京都中央信用金庫



Inspiration Of KYOTO

～ 伝統の向こうへ～

アイ・オー・ケー

IOK～INSPIRATION OF KYOTO～は
京都中央信用金庫が2019年度から実施
している温故知新のプロジェクトです。
京都では、歴史的文化背景から多彩な技術
を持つ職人などの優れたクリエイターたち
が集まり、様々な素材・意匠が生まれ、技術
が磨かれてきました。

本見本市では、長い年月をかけて洗練され
た個性ある素材・意匠・技術に注目。
現代のライフスタイルに合った感性豊かな
デザインを施し、ホテルや商業施設、住宅な
どの内装といった建築や空間を豊かに彩る
インテリア品・素材として提案いたします。

インテリア 建築・内装材 見本市

2022/03/08(火)

|

2022/03/13(日)

9:00～17:00(最終入館は16:30まで)

※最終日

9:00～16:00(最終入場は15:30まで)

京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1

京都市勧業館みやこめっせ地下1階

京都伝統産業ミュージアム

MOCADギャラリー



入場無料

主催 京都中央信用金庫

共催 京都市

フランス・パリ市

アトリエ・ド・パリ

独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)

京都貿易情報センター

協賛 公益財団法人日本中小企業福祉事業財団(日本フルハップ)

後援 京都府、京都商工会議所

公益財団法人京都産業21

公益財団法人京都高度技術研究所

地方独立行政法人京都市産業技術研究所

京都伝統産業ミュージアム

Inspiration Of KYOTO

Vol.1



Vol.1

Inspiration
Of KYOTO



ABOUT

アイ・オー・ケー
IOK -Inspiration Of KYOTO-

価値共創の源となり、
新しい尺度で豊かな社会をデザインする。

Inspiration の語源であるラテン語の spirare
「呼吸する」は、人や社会の営みを表します。

京都では、歴史的・文化的背景から多彩な技術
を持つ職人や、優れたクリエイターたちが集ま
り、豊かな営みを表現するものとして、様々な
素材・意匠が生まれ、技術が磨かれてきました。

IOK は長い年月をかけて洗練された個性ある素
材・意匠・技術に注目し、温故知新のフィルター
を通して、建築や空間を豊かに彩るインテリア
商品・素材をご提案します。

CONTENTS

WORK FLOW

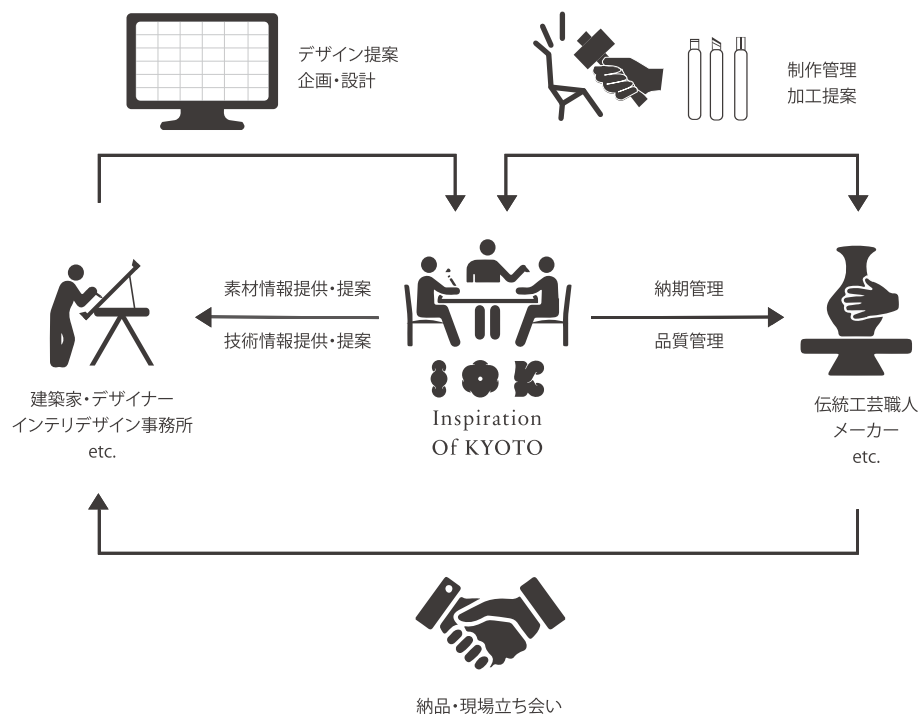
設計・事業者向け
個人向け

MATERIALS

WOOD	04
木材	
FABRIC	10
織物	
BAMBOO	16
竹工	
CERAMIC	22
陶器	
LACQUER	28
漆	
WASHI PAPER	34
和紙	

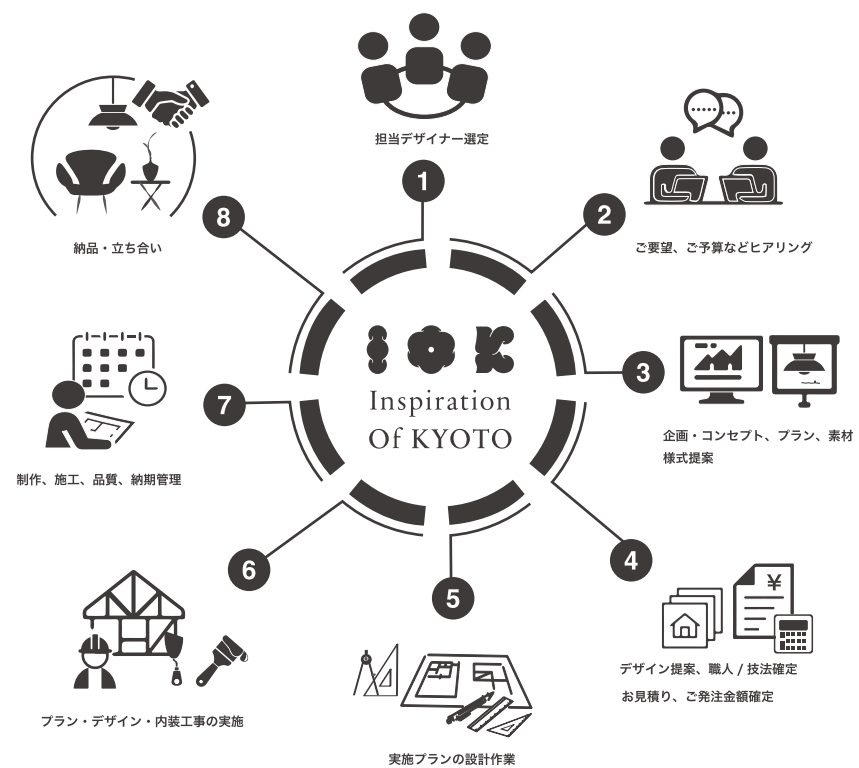
WORK FLOW

<設計・事業者向け>



WORK FLOW

<個人向け>





WOOD

色の濃淡や木目はひとつひとつ異なり、
天然素材が持つ唯一無二の味わいがあります。

木工芸には、指物（さしもの）、挽物（ひきもの）、
曲物（まげもの）、組子（くみこ）などがあり、
これらの技術は日本人の生活にかかせないもの
として、発展を遂げてきました。

IOK の木工技術は、京都にしか生育しない北山
杉や、平安時代から伝わる京指物、数寄屋建築、
茶室などに使われる素材感を活かし、簡素なが
ら優雅な美しさを併せ持つ、家具やインテリア
空間をご提案します。

細かな技法から生み出される「木」は強い存在
感と輝きを放ちます。









FABRIC

経て(たて)糸と緯(よこ)糸の組み合わせにより、繊細さを秘めた多彩な織の表現を生み出す事が出来、染料や染め方により、華麗さや雅やかさを演出致します。

染織工芸の表現は技法や、素材により大きく変わります。加工技術も伝統的な手加工から、スクリーンプリント、レーザーカットなど多様な表現が可能です。

サイズ・素材・色・デザインまで IOK が提案する染織技術はオーダーメイドのご要望にしっかりとお応えいたします。

鮮やかで優美な、独自の表現を持ち合わせた「布」は私達の生活にそっと寄り添い生活を彩ります。









BAMBOO

繊細さと強靭さを兼ね備え、
優れた自然素材である竹。

古くから籠や垣根、茶道道具、建材などの多様な用途で私達の生活に根付いてきました。

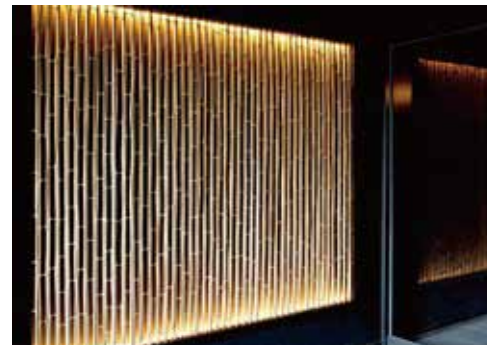
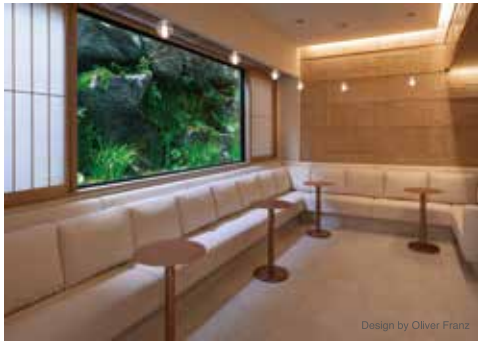
竹は肌触りがよく、冬は暖かく夏は涼しいエコロジーな素材としても注目されています。また、殺菌効果や防臭効果もあり機能性に富んでいます。

IOK が提案する竹工芸の技術は、柔軟でたおやかな質感がシンプルでエレガントな雰囲気を醸し出し、繊細な工芸品から迫力ある大型の造作物まで作り出すことができます。

視覚性にも機能性にも優れた「竹」はインテリア空間における万能素材です。









CERAMIC

陶土を原料として成型を行い、釉薬（ゆうやく）
でおおい、焼成したものが陶器と呼ばれます。

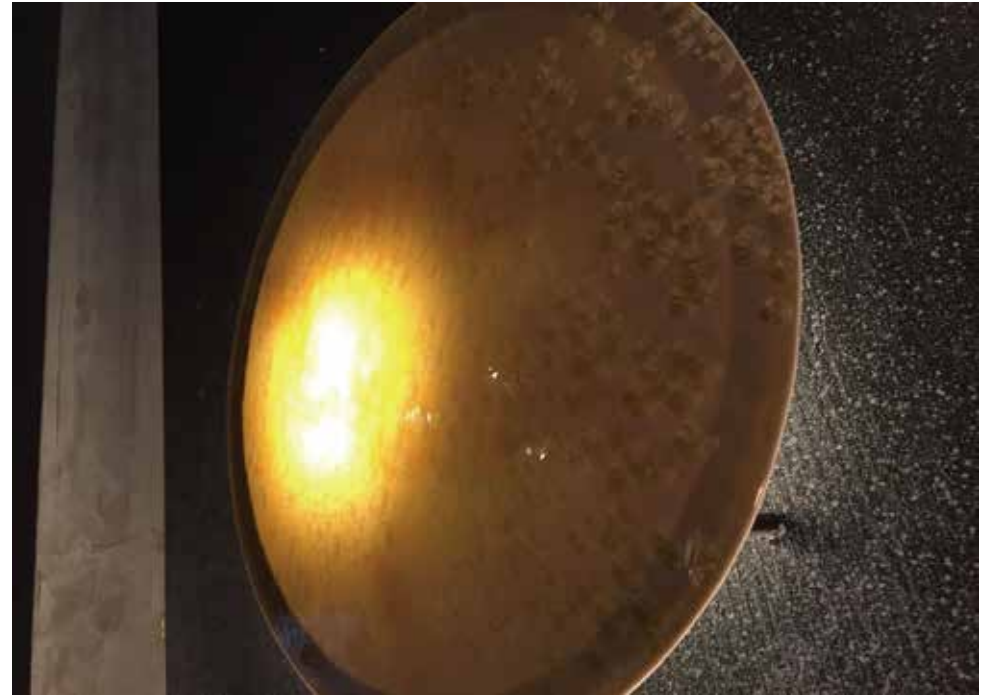
釉薬をかけて焼く事で表面がガラス化し、釉薬
がかかった部分は光沢を持ち、滑らかな手触り
に、かかっていない素焼きの部分はザラザラし
た土本来の手触りになります。

IOKの陶芸技術は、釉薬の有無や技法によって
見た目や、触り心地の違いが楽しめるのも味わ
いのひとつです。

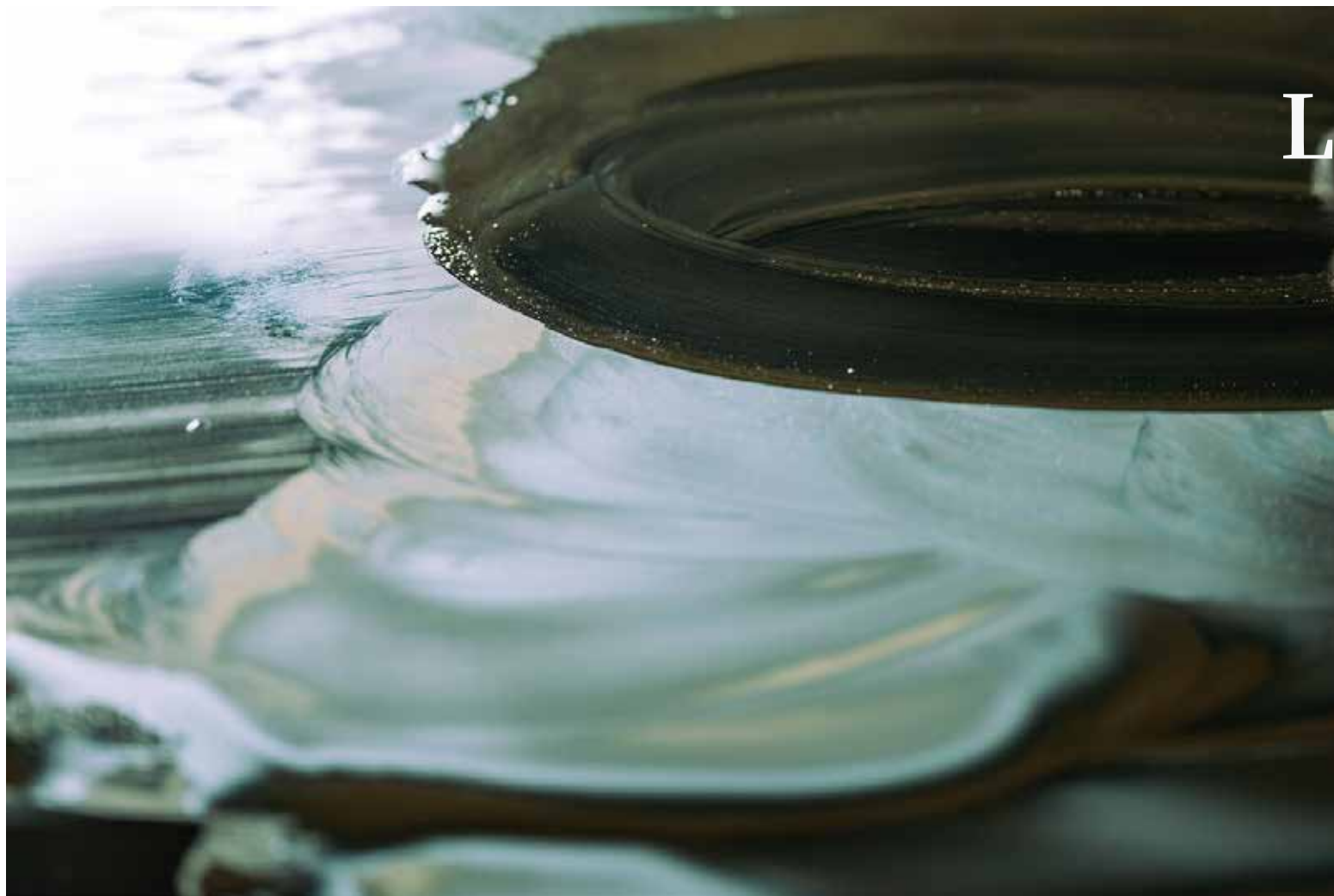
釉薬には銅、鉄、マンガンなどの酸化金属をは
じめ多くの種類があり、調合方法も千差万別で
す。焼き方も京焼・清水焼、楽焼等多様な技法
があります。

「陶器」は食器やアートタイル、装飾品と様々
な用途で、独特の世界観を演出できます。









LACQUER

乾いて固くなることで透明感を増し、
時間が経つにつれ光沢が深まっていく漆
(うるし)。

漆は縄文の時代より、あらゆる装飾品に使われて来た、長い歴史と伝統のある素材です。
時間がたつにつれ光沢が増す事で、高級な風合いが高まり、化学塗料では表現できない、深みのある演出が可能です。

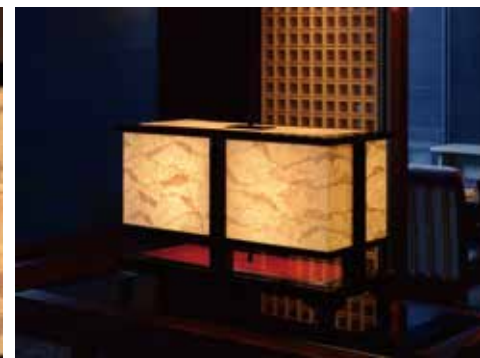
一般的に思われているより、非常に強固で頑丈なことで防腐、防水、抗菌等の性質を生かして高級家具等にも使われてきました。

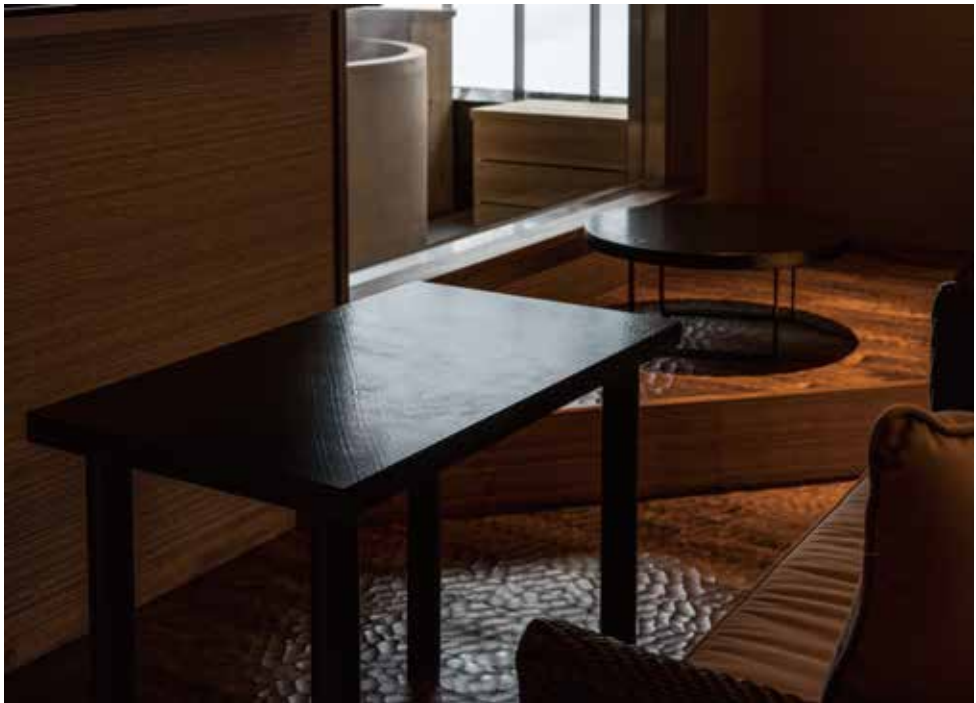
京漆は、雅やかな公家文化の調度品類や、由緒ある寺社仏閣器建築等にも多用されています。

IOK が提案する漆芸技術は、伝統技法と現代デザインをバランス良く組み合わせ、伝統美から現代アートまで、幅広く対応可能です。

美しさと実用性を兼ね合わせた「漆」は、オリジナリティのある空間演出に最適です。









WASHI PAPER

1000 年以上とも言われる優れた保存性を持ち、世界中の文化財の修復にも使われています。

楮（こうぞ）や三桮（みつまた）雁皮（がんび）の天然素材から作られ、産地や技法により多種多様な美しさを持っています。

IOK が提案する和紙工芸は、熟練職人の手漉きにより、繊維が絡み合うことで生まれる、薄くとも強靱で、光沢を持った滑らかな紙肌が特徴です。天然素材ならではの一枚一枚微妙に異なった風合いも個性豊かで、温もりが感じられます。近年では照明としての利用も増えてきており、明かりの灯し方や、当て方により、光のコントラストを美しくデザインする事が出来ます。

陰影礼賛に代表される、日本の伝統美を具現化する「和紙」は現代的なデザインにより、様々な形を変え、障子や襖はもちろん、壁紙や光壁、デザイン照明など、インテリアシーンの可能性を広げます。









IOK website

i-o-k.jp

